

情報通信研究開発推進プロジェクトチーム の検討状況（報告）

情報通信研究開発推進プロジェクトチームは情報通信分野について我が国の国際競争力の強化と IT 利活用促進の観点から一層充実・強化すべき技術について明らかにするため、平成 14 年 11 月総合科学技術会議重点分野推進戦略専門調査会で設置が決定された。1 月 24 日の初会合以来、7 回の会合を行い、5 月 9 日に「情報通信研究開発の推進について（案）」をとりまとめた。

- 1 . 検討スケジュールおよび会合の議題
- 2 . 会合出席者
- 3 . 情報通信研究開発の推進について概要（案）

（参考）情報通信研究開発推進プロジェクトチームの設置について

1 . 情報通信研究開発推進プロジェクトチーム 検討スケジュールおよび会合の議題

- 1月24日(金)第1回 情報セキュリティ技術の高度化、人材の育成・確保について
- 2月10日(月)第2回 次世代情報処理・通信システムの方向性について
- 2月27日(木)第3回 コンピュータプログラムの方向性と、人材の育成・確保について
- 3月14日(金)第4回 ヒューマンインターフェースの方向性について
- 3月31日(月)第5回 半導体デバイスの方向性について
- 4月14日(月)第6回 ロボットの方向性について
- 5月9日(金)第7回 情報通信研究開発推進プロジェクトチームのとりまとめ(案)について

2. 会合出席者

第1回情報通信プロジェクト会合 出席者

(大臣)

細田 博之 科学技術政策担当大臣

(議員)

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

佐々木 元 重点分野推進戦略専門調査会専門委員

(招聘者)

飯塚 久夫 NTTコミュニケーションズ取締役 先端IPアーキテクチャセンタ所長

大木 栄二郎 IBMビジネスコンサルティングサービス 技術理事

大野 浩之 内閣官房緊急対応支援チーム(NIRT)リーダー

岡本 栄司 筑波大学 電子・情報工学系 教授

佐々木 良一 東京電機大学 工学部情報メディア学科 教授

土居 範久 中央大学 理工学部情報工学科 教授

第2回情報通信プロジェクト会合 出席者

(大臣)

細田 博之 科学技術政策担当大臣

(議員)

阿部 博之 総合科学技術会議議員

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

佐々木 元 重点分野推進戦略専門調査会専門委員

(招聘者)

江崎 浩 東京大学 大学院情報理工学系研究科 助教授

塩見 正 通信総合研究所 理事

菅 正雄 (株)東芝 技術企画室 室長附

徳田 英幸 慶應義塾大学 環境情報学部 教授

戸田 巖 (株)富士通研究所 フェロー

中村 勉 日本電気(株) 取締役常務

萩野 達也 慶應義塾大学 環境情報学部 教授

和才 博美 日本電信電話(株) 代表取締役副社長 技術戦略担当

第3回情報通信プロジェクト会合 出席者

(大臣)

細田 博之 科学技術政策担当大臣

(議員)

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

佐々木 元 重点分野推進戦略専門調査会専門委員

(招聘者)

海老野 征雄 日本電気(株) NECラボラトリーズ支配人

片山 卓也 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授

武市 正人 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授

土居 範久 中央大学 理工学部情報工学科 教授

徳田 英幸 慶應義塾大学 環境情報学部 教授

鳥居 宏次 奈良先端科学技術大学院大学 学長

前山 淳次 富士通(株) 経営執行役専務

第4回情報通信プロジェクト会合 出席者

(大臣)

細田 博之 科学技術政策担当大臣

(議員)

阿部 博之 総合科学技術会議議員

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

佐々木 元 重点分野推進戦略専門調査会専門委員

(招聘者)

岡本 明 筑波技術短期大学 教育方法開発センター 教授

坂内 正夫 国立情報学研究所副所長・東京大学生産技術研究所教授

鹿野 清宏 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授

土井美和子 (株)東芝 研究開発センターヒューマンセントリックラボラトリー 研究主幹

東倉 洋一 日本電信電話(株) 先端技術総合研究所 所長

藤田 孝弥 (株)富士通研究所 ソリューション研究開発室長

第5回情報通信プロジェクト会合 出席者

(大臣)

細田 博之 科学技術政策担当大臣

(議員)

阿部 博之 総合科学技術会議議員

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

佐々木 元 重点分野推進戦略専門調査会専門委員

(招聘者)

大見 忠弘 東北大学 未来科学技術共同研究センター 客員教授

香山 晋 (株)東芝 上席常務・電子デバイス事業グループCTO

桜井 貴康 東京大学 国際・産学協同研究センター 教授

高須 秀視 ローム(株) 取締役 研究開発本部 本部長

鳥海 明 東京大学大学院工学研究科 マテリアル工学専攻 教授

広瀬 全孝 産業技術総合研究所 次世代半導体研究センター センター長

矢野 和男 日立製作所 中央研究所システムLSI 研究部 部長

第6回情報通信プロジェクト会合 出席者

(議員)

阿部 博之 総合科学技術会議議員

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

(招聘者)

石川 正俊 東京大学大学院 情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授

井上 博允 東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授

佐藤 知正 東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授

谷江 和雄 産業技術総合研究所 知能システム研究部門 部門長

萩田 紀博 (株)国際電気通信基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所 所長

藤江 正克 早稲田大学 理工学部 機械工学科 教授

松日楽 信人 (株)東芝 研究開発センター ヒューマンセントリックラボラトリー 研究主幹

第7回情報通信プロジェクト会合 出席者

(議員)

阿部 博之 総合科学技術会議議員

井村 裕夫 総合科学技術会議議員

大山 昌伸 総合科学技術会議議員

薬師寺 泰蔵 総合科学技術会議議員

(専門委員)

池上 徹彦 重点分野推進戦略専門調査会専門委員(座長)

情報通信研究開発の推進について

～ 安心で豊かな生活と力強い社会を実現するIT ～ 概要（案）

平成15年5月15日

重点分野推進戦略専門調査会

情報通信研究開発推進プロジェクトチーム

ITシステム利用促進のための 戦略的研究開発の必要性

環境の変化

ITの新しい応用と急速な普及
ITの安全性・信頼性向上の必要性の増大
相互運用・接続と国際展開の重要性

IT基盤整備からIT利活用への進化

目指すべき社会

1. 普及：時間と空間に制約されない「ライフライン」
2. 生活：便利で安心安全な質の高い生活
3. 社会：効率的で活気のある元気な社会の実現

実証・ビジネス化支援

ITシステム利用促進のための 戦略的研究開発

1. IT利用の新しい市場創出

日本に需要と技術シーズがあり世界的な普遍性があるシステムに重点化し、迅速に国際展開
(例) モバイル、光、デバイスに加え、情報家電、生活支援用ロボット等を核に新システムを創造

2. ソフトウェア・情報セキュリティなどの強化と人材育成

3. 次世代のブレイクスルーのための技術、研究開発基盤

戦略的研究開発課題等

IT、AI、光、デバイスを中心に重点化したネットワーク、コンピュータ、デバイス技術等を引き続き充実
民・官の役割分担を明確にしつつ、強力な産学官連携で研究開発を積極的に推進

1. 利用者の視点と産業競争力強化を重視した研究開発

情報家電等を中心とした
新ITシステム実現技術
ロボット技術
ヒューマンインタフェース
とコンテンツ関連技術

生活支援等ITシステム実現プロジェクト

- ・情報家電など多様な機器・端末の標準化と相互運用性・相互接続性の確立
- ・人間とコミュニケーションし共存するロボットの実現と共通化・標準化
- ・超高速ネットワーク技術・利用技術の開発実証・基盤整備
- ・健康、ストレス等も配慮したヒューマンインタフェース技術の開発・実証

ソフトウェア
情報セキュリティ

ソフトウェア等の技術革新・人材育成戦略拠点構築プロジェクト

- ・応用駆動型のソフトウェア、情報セキュリティ等に関する技術革新を目指す研究開発と、実践的な高度技術者等やコミュニティの戦略的育成

半導体デバイス等

半導体等コアデバイス競争力強化プロジェクト

- ・LSIの競争力強化のための高度設計・製造技術

2. ブレークスルーを目指す次世代技術、研究開発基盤

次世代技術：
研究開発基盤：

基礎研究の推進、科学技術計算強化プロジェクト

- ・科学技術計算用加速カードなどの技術開発

人材育成・体制整備等

人材の戦略的育成と確保

ソフトウェア・情報セキュリティの高度人材育成

- ・実践的研究開発・人材育成の拠点、大学院の拡充、産学官連携の促進、資格制度との連携等

利用者側の開発・運用管理者等の育成

- ・民間教育サービスや遠隔教育などを活用・支援

短期的な人材確保

- ・海外から教員や研究者を招聘

プロフェッショナル制度の確立

- ・企業において技術に関する責任・権限を付与

利用促進のための環境・体制整備等

知的財産権の対応、国際標準化、利用環境整備などを図りつつ、以下を推進。

利用促進のための実証実験

- ・テストベッド等による利用技術等の開発・実証環境の整備

共通化・標準化の推進

- ・情報家電、ロボット等について技術の成熟を考慮し可能なものから推進

研究開発の評価と、技術・情報の継続的な蓄積・維持

- *柔軟なプラン・ドゥー・シーと事後評価の重視、研究開発の実用化を評価できる体制など

総合科学技術会議
情報通信研究開発推進プロジェクトチームの設置について

平成14年11月20日

総合科学技術会議重点分野推進戦略専門調査会

1. 趣旨

重点分野推進戦略専門調査会に、有識者からなる情報通信研究開発プロジェクトチームを設け、情報通信による国民生活の向上や産業競争力の強化を目指す上で、その基盤となる科学技術の推進に係る方策について集中的に調査・検討を行う。

2. 検討内容

本分野においては、昨年策定した「情報通信分野推進戦略」に基づき研究開発の重点化等を図っている。

本分野は、開発された技術がビジネスに直結し、迅速に大きな経済効果をあげることが期待される一方で、技術革新とその利活用の速度が極めて速いため、具体的な研究開発の推進にあたっては、常に最新の技術動向と社会のニーズの変化を十分に把握し、柔軟に対応していくことが必要である。

このため、現在実施中及び計画中的の研究開発の状況を踏まえ、我が国の国際競争力強化とIT利活用促進等の観点から一層拡充・強化すべき領域を明らかにし、戦略的に開発すべき技術とその推進方策をより具体的に示すこととする。

(3) 検討スケジュール

来年5月頃を目途に取りまとめる。